

特鹿介支援協第037号
令和4年1月19日

会 員 各 位

特定非営利活動法人鹿児島県介護支援専門員協議会
会 長 來 仙 隆 洋
<公 印 省 略>

令和3年度第3回研修会について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より本会の活動に対し、格別のご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本会では令和3年度第3回研修会をオンラインにて、令和4年2月19日（土）に開催いたします。

参加希望の会員の皆様につきましては、別紙研修会案内をご確認のうえ、必ずメールにてお申込みいただきますようお願いいたします。（ファックス申込不可）

後日、研修資料及びID・パスワード等をメールにてお送りいたします。

【講師プロフィール】

群馬大学大学院 保健学研究科 医学部保健学科 准教授 伊東 美緒 氏

千葉大学看護学部卒業。東京医科歯科大学大学院保健衛生学研究科博士後期課程修了（看護学博士）。東京都健康長寿医療センター研究所を経て、2019年7月より現職。

専 門 分 野 老年看護学

学 位 ・ 資 格 看護学博士、看護師、保健師

研 究 内 容 1.認知症症状の悪化を回避するための“不同意メッセージ”という概念の提案
2.認知症の人の混乱を軽減するための環境要因の調整
3.認知症の人のエンド・オブ・ライフケア

連 絡 先 ・ 問 合 先

〒890-0063 鹿児島市鴨池2-30-8 県老人福祉会館2階
特定非営利活動法人鹿児島県介護支援専門員協議会 事務局
TEL ; 099-255-0072 FAX ; 099-298-1737

令和3年度第3回研修会

参加対象者：鹿児島県介護支援専門員協議会会員
【定員：200名】

2021年9月現在の高齢者人口は3,640万人、高齢者人口率は29.1%となりました。超高齢社会が進むと切り離すことのできないテーマが認知症です。今後は、認知症 BPSD などの発生を未然に防ぐ「早期・事前的な対応」が重要となってきます。

今回の研修では、その「早期・事前的な対応」をどのように行っていくか、ケアプランの在り方について群馬大学大学院の伊東 美緒先生にご講演いただきます。

●日時 令和4年2月19日(土) 10:30~12:00

時間	研修内容
10:00 ~	オンライン受付開始
	開会
10:00~12:00(90分)	講義 「認知症行動心理症状(BPSD)を回避するための ケアプランの考え方とコミュニケーション」 講師：群馬大学 大学院保健学研究科 医学部保健学科 准教授 伊東 美緒 氏
	閉会

参加費 無料

会場 個人の ZOOM 環境 (パソコンやカメラ、マイクのオンライン環境) があればどこでも参加可

申込方法【申込締切:令和4年2月8日(火)】

鹿児島県介護支援専門員協議会会員限定の研修になりますので、下記必要事項を記入のうえ、必ずメールでお申し込みください。

1台のPCで複数名参加される場合は、全員の登録番号と氏名をご記入ください。

申込先 ☒ kensyu@po5.synapse.ne.jp

- ① 介護支援専門員登録番号
- ② 氏名
- ③ 所属(事業所)名
- ④ 研修当日に連絡がつく電話番号(代表者携帯電話番号等)

<重要> ズームID・パスコード及び資料は、申し込みのあったメールアドレスへ返信いたします。

(携帯電話アドレス不可)

当研修についてのお問合せは…

NPO 法人鹿児島県介護支援専門員協議会 事務局
TEL 099-255-0072 FAX 099-298-1737